

まちの話題

①健康でいられますように！

八つの神様巡り健康ウォーキング

10月8日(祝)、『八つの神様巡り健康ウォーキング』がみかわだつでんクラブ主催、シニア体力アップステーションの一環として、今回はじめて開催されました。

当日は、あいにくの雨にもかかわらず、町内外から44名の参加がありました。ふるさとガイドから由来やご利益について



▲彼岸花と案山子の中を歩く参加者

説明があり、参加者は健康でいられますようにと手を合わせて神様に祈願していました。

雨の影響で、スカイドームから胃の神様までの約3kmを歩き、その後はバスでそれぞれの神様を巡りました。参加者達は、当初予定の半分しか歩く事ができませんでしたが、雨にも負けず自然豊かな和水路を満喫していました。

ウォーキング終了後は、温かい豚汁やおにぎりが振舞われ、参加者達は体育の日にいい運動ができたと言っていました。

※シニア体力アップステーション

40歳以上のシニアの体力アップを目的に、『気軽に楽しく体力づくり』をモットーに様々な種目を実施しています。詳しくはみかわだつでんクラブ事務局(0968・42・4660)に問合せください。



②五穀豊穡・家内安全

竈門神楽奉納

10月15日(月)、竈門菅原天満宮で秋の例大祭が行われ、神楽の奉納がおこなわれました。

100年以上の歴史がある竈門神楽ですが、今回新たに親子神楽と子供神楽が奉納されま



▲親子神楽の様子

した。子ども達は、夏休みの間一生懸命練習したおかげで、当日は親子で息の合った見事な舞に会場内は拍手喝采に包まれていました。また、本町には竈門神楽をはじめ全部で12の神楽が今もなお継承されており、毎年10月から12月にかけて、各地区のお宮で神楽が奉納されます。

現在、後継者不足などにより神楽の奉納が困難なところもありますが、伝統ある神楽文化を子ども達に継承していくって欲しいものです。

③ ジャガイモ料理コンテストを開催しました 菊水中学料理コンテスト

7月13日(金)、菊水中学校で料理コンテストが開催されました。

これは、総合学習の時間に栽培した作物を食材として活用し、子どもたちに『調理する事への関心と、調理力を高める事』を目的に今年度新たに開催しました。

今回は、2年生が6月に収穫したジャガイモを食材として、オリジナル料理を考えました。生徒達は家で調理したものを写真で撮影し、レシピと一緒に応募。今回は2年生60名中、男子のみの9点の応募にとどまりましたが、まるで一流の料理人が考えたような素晴らしい作品ばかりでした。

今後は、女子を含め多くの生徒からの応募があるように、また生徒自身による



▲最優秀賞：ポテトぎょうざ
松永京作君(竜戸)作

試作の時間をとれるように取り組んでいきたいとのことでした。
最優秀賞を受賞した松永京作君の作品を紹介します。

ポテトぎょうざ

【材料(4人分)】

- ジャがいも……………2個
- ぎょうざの皮……………12枚
- ホールコーン缶詰……………20g
- パイナップル缶詰……………2枚
- 塩……………少々
- パセリ……………少々

【作り方】

- ① ジャがいもは皮をむいて、適当な大きさに切つてゆでる。
- ② 煮えたら、粉ふきいもにして熱いうちにつぶし、塩、こしょうで味付けをする。
- ③ パイナップルは、1cmのさいころに切る。
- ④ ②が冷めたら、③とコーンを加えて混ぜる。
- ⑤ ④を12等分し、ぎょうざの皮で包んで、熱した油で色よく揚げる。
- ⑥ 油を切つて、器に盛り付けパセリを飾る。

④ 素敵な時間を過ごしました

肥後民家村のお月見会

9月25日(火)、肥後民家村でお月見会が開催されました。毎年、中秋の名月にあわせて開催されるもので、今回で14回目を迎えます。

ステージ上では、大正琴や篠笛の演奏、健康ダンスや童謡コンサートなどのイベントがおこなわれ、涼しげな秋風のなか、素敵な時間を過ごす事ができました。

また、野点によるお茶やお団子の振る舞い、どじょう汁やお饅頭などがあり、中秋の名月の下、秋の味覚も堪能していました。



▲中秋の名月と野点の様子▶

